

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 吉田町社会福祉協議会

## 目 次

第1	令和3年度重点事業に対する取り組みについて	
1	法人運営課	P 1
2	包括支援課	P 1
3	在宅福祉課	P 1
第2	令和3年度各事業の取り組みについて	
1	社会福祉を目的とする事業の企画及び実施	P 1
2	社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助	P 4
3	社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、 調整及び助成	P 5
4	1から3のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を 図るために必要な事業	P 7
5	保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡	P 7
6	共同募金事業への協力	P 8
7	居宅介護支援事業の経営	P 10
8	老人デイサービス事業の経営	P 10
9	地域包括支援センターの経営	P 10
10	老人居宅介護等事業の経営	P 11
11	障害福祉サービス事業の経営	P 12
12	移動支援事業の経営	P 12
13	地域支援事業の経営	P 13
14	福祉相談事業	P 14
15	善意銀行貸付事業	P 16
16	吉田町老人福祉センターの経営	P 16
17	福祉サービス利用援助事業	P 17
18	成年後見に関する事業	P 17
19	その他この法人の目的達成のため必要な事業	

第1 令和3年度重点事業に対する取り組みについて

1 法人運営課

(1) 成年後見制度に係る事業

ア 法人後見事業の実施

法人後見実施要綱、運営委員会設置要綱を整備しました。

イ 市民後見人養成講座実務研修受講生に対しての支援の実施

令和3年4月から令和4年1月まで実務研修を行い、修了者4名が市民後見人候補者として登録されました。

(2) 会員制度の充実、会員の確保

各自治会の協力を得て企業等を訪問し、社協の概要や会費制度の説明を行い、特別会員の新規申込みが3件ありました。

(3) 生活困窮者に対する支援の強化

貸付の相談や就労支援、住居確保に関する相談などに対応しました。

2 包括支援課

(1) 総合相談支援業務の実施

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を実施しました。

(2) 認知症総合支援事業の実施

認知症初期集中支援チームの関与による認知症の早期診断・早期対応や、認知症地域支援推進員による相談対応等を行い、認知症本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる体制の構築を推進しました。

3 在宅福祉課

(1) 介護保険事業の経営安定化

積極的に周知広報を行い、利用者の増加に繋がるように努めました。

(2) 認知症対応に焦点を当てたサービスの実施

認知症介護の研修を受講した職員が対応し、デイサービスの活動、社協の事業で認知機能低下予防（シナプソロジー）のプログラムを実施しました。

第2 令和3年度各事業の取り組みについて

1 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

(1) 組織体制の強化

ア 令和4年度新規採用として3名を採用しました。

イ 事務作業効率化のために介護保険システムの入替えを行いました。

(2) 職員資質向上の実施

ア 新型コロナウイルス感染症対策として、感染症対策の研修を受講しました。

- イ 定期的な権利擁護勉強会の開催は感染リスクを考慮し中止となりました。
- ウ 外部研修会（オンライン研修等）へ各課、事業所単位で参加しました。
- エ 中部地区社協事務研究会・総務法人部会を開催し、各部会にはそれぞれ参加しました。

(3) 会員制度の充実、会員の確保

各自治会の協力を得て企業等を訪問し、社協の概要及び会費制度の説明を行い、特別会員の新規申込みが3件ありました。

ア 社協会費実績

一般会費実績			特別会費実績		
年度	令和2年度	令和3年度	年度	令和2年度	令和3年度
納入金額	3,535,500円	3,505,500円	納入金額	1,374,000円	1,274,000円
世帯数	7,691世帯	7,667世帯	依頼数	406社	417社
納入数	7,071世帯	7,011世帯	納入数	265社	243社
納入率	91.9%	91.4%	納入率	65.3%	58.3%

(5) 執行機関、事務局運営

ア 理事会の開催 4回

<開催状況>

第1回理事会（令和3年6月11日みなし決議）

決議省略 同意理事9人／理事総数9人

議事、報告事項	
第1号議案	令和2年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会事業報告について
第2号議案	令和2年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会決算報告について
第3号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
第4号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会定時評議員会の開催について
第1号報告	財政援助団体監査の結果について
第2号報告	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会要綱の制定について
第3号報告	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会規程の一部改正について
第4号報告	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会会長及び常務理事の職務執行状況報告について

第2回理事会（令和3年6月28日みなし決議）

決議省略 同意理事9人／理事総数9人

議事、報告事項	
第1号議案	会長、副会長及び常務理事の選定について
第2号議案	評議員選任・解任委員の選任について
第1号報告	評議員の選任について

第3回理事会（令和3年12月13日）

出席理事9人／理事総数9人

議事、報告事項	
第1号議案	令和3年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会表彰被表彰者の選考について
第1号報告	令和3年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会中間監査の結果について
第2号報告	令和3年度財政的援助団体等監査の結果について
第3号報告	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会要領の一部改正について
第4号報告	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会会長及び常務理事の職務執行状況の報告について

第4回理事会（令和4年2月28日みなし決議）

決議省略 同意理事9人／理事総数9人

議事	
第1号議案	令和3年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会第1次補正予算について
第2号議案	令和4年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会事業計画について
第3号議案	令和4年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会当初予算について
第4号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会規程等の制定について
第5号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会規程等の改正について
第6号議案	令和3年度第2回社会福祉法人吉田町社会福祉協議会評議員会の開催について

イ 評議員会の開催 2回

<開催状況>

第1回評議員会（令和3年6月28日みなし決議）

決議省略 同意評議員13人／評議員総数13人

議事、報告事項	
第1号議案	令和2年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会事業報告について
第2号議案	令和2年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会決算報告について
第3号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会理事及び監事の選任について
第1号報告	財政援助団体監査の結果について
第2号報告	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会要綱の制定について
第3号報告	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会規程の一部改正について
第4号報告	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会会長及び常務理事の職務

執行状況報告について

第2回評議員会（令和4年3月15日みなし決議）

決議省略 同意評議員13人／評議員総数13人

議事、報告事項	
第1号議案	令和3年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会第1次補正予算について
第2号議案	令和4年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会事業計画について
第3号議案	令和4年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会当初予算について
第4号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会規程等の制定について
第5号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会規程等の改正について
第1号報告	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会会長及び常務理事の職務執行状況の報告について

ウ 評議員選任・解任委員会の開催 1回

<開催状況>

第1回評議員選任・解任委員会（令和3年6月18日）

出席4人（うち外部委員2人）／評議員選任・解任委員総数4人

議 事
第1号議案 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会評議員の選任について

エ 監事監査の実施 2回

<開催状況>

社会福祉協議会決算監査（令和3年5月28日）

出席2人／監事総数2人

監査内容
1 令和2年度業務監査
2 令和2年度会計監査

社会福祉協議会中間監査（令和3年11月17日）

出席2人／監事総数2人

監査内容
1 令和3年度中間業務監査
2 令和3年度中間会計監査

2 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

(1) 福祉体験学習のサポート

町内の小学校2校において全10講座を実施しました。

ア 福祉出前講座の実施

回	実施日	対象	人数(人)	内容
1	令和3年6月9日	住吉小4年生	89	車いす体験
2	令和3年7月10日	住吉小4年生	89	パラ種目体験
3	令和3年10月15日	自彊小4年生	67	車いす体験
4	令和3年10月22日	自彊小4年生	67	手話教室
5	令和3年11月10日	住吉小4年生	89	点字教室
6	令和3年11月22日	住吉小4年生	89	手話教室
7	令和3年11月22日	自彊小4年生	35	グループワーク
8	令和3年11月26日	自彊小4年生	67	盲導犬教室
9	令和3年12月1日	自彊小4年生	32	グループワーク
10	令和3年12月10日	自彊小4年生	67	点字教室

イ 福祉体験物品の貸出し

- (ア) アイマスク 1回
- (イ) 点字用品 2回
- (ウ) 車いす 2回
- (エ) 室内ペタンク 1回
- (オ) サウンドボール 1回

(2) 人材育成

ア 小学生・中学生・高校生を対象としたプログラム

例年夏休みに開催していた盲導犬育成施設の見学、福祉施設体験、サマーショートボランティアは新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になりました。

イ ボランティア講座の実施

12月17日に「吉田町のボランティア活動を知ろう！」をテーマにボランティア講座を実施しました。

3 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

(1) 情報発信

ア 広報紙の発行

- (ア) 社協だよりの発行 6回 隔月発行
- (イ) センターだよりの発行 12回 月1回
- (ウ) WEBサイトの運営 随時更新を行いました。

(2) 福祉啓発事業

ア 吉田町ふれあい広場の開催

実行委員会でコロナ禍での安全な開催方法について検討し、令和3年度のふれあい広場はWEB上での開催となりました。

イ 社会を明るくする運動の啓発

例年は中学校で街頭啓発を行っていますが、令和3年度も令和2年度と同様密になることを避けるため、街頭啓発を控え、7月の推進月間に、啓発ポスタ

一の掲示、啓発ポケットティッシュの配布、のぼり旗・懸垂幕の設置等により周知に努めました。

(3) 福祉団体等の運営支援

次の福祉団体等に対し、組織の事業運営を支援するため、活動に対し、助成を行いました。

ア 福祉団体 8 団体

- ・身体障害者福祉会・吉田町遺族会・手をつなぐ育成会
- ・子ども会育成連合会・榛南断酒会吉田支部・精神保健福祉会「秋桜」
- ・さわやかクラブ連合会・精神保健福祉会たんぽぽ

イ その他の団体 6 団体

- ・人権擁護委員・行政相談委員・吉田町更生保護女性会・榛原地区保護司会
- ・榛原地区保護司会吉田支部・傾聴ボランティアグループ心音

ウ 助成金額 3,672,000 円

(4) 共同募金配分金の地域還元（助成事業）

住民が主体的に行う福祉活動の充実を図るため、共同募金配分金から、活動に対して助成を行いました。

ア 共同募金配分金地域活動費交付事業の実施

助成団体数 2 団体、助成事業数 4 事業

助成金額 58,050 円

イ いきいきサロン活動費助成金交付事業の実施

助成団体数 5 団体

助成金額 250,000 円

ウ 吉田町福祉教育活動支援金交付事業の実施

小学校 2 校、助成事業数 4 事業

助成金額 80,000 円

エ 歳末たすけあい運動の実施

(ア) 歳末たすけあい募金運動の実施

(イ) 歳末慰問事業の実施

対象者分類		令和 2 年度	令和 3 年度
吉田町民が利用している福祉施設		24 施設	22 施設
町・ 県 民 税 が 非 課 税 の 世 帯	児童扶養手当全部支給に該当するひとり親世帯	1 世帯	1 世帯
	満75歳以上の高齢者のみ世帯	20 世帯	30 世帯
	介護保険の要介護 4 又は 5 の方を在宅で介護されている世帯	0	0
	身体障害者手帳 1 級又は 2 級を取得している世帯	8 世帯	7 世帯



	療育手帳A又はBを取得している世帯	0	1世帯
	精神保健福祉手帳1級又は2級を取得している世帯	2世帯	2世帯

- (ウ) 交流会（お楽しみバス旅行）の実施  
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

#### 4 1から3のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

##### (1) ボランティアセンターの運営

###### ア 運営実績

- (ア) ボランティア募集に対する周知・広報 6件  
(イ) 個人活動に対する支援 26回  
(ウ) 社協ボランティア登録者数 21人  
(エ) ボランティア保険加入受付数  
a ボランティア活動保険  
加入団体数 14団体（244人）  
個人加入数 17人  
b ボランティア行事保険  
加入団体数 21団体（5,881人）  
c 福祉サービス総合保障  
加入団体数 3団体（4,726人）

###### イ 災害ボランティアセンターの体制の構築

- (ア) 災害ボランティア人材の発掘及び図上訓練への参加  
図上訓練、志太榛原地区社協広域連携事業へ参加しました。  
(イ) 災害ボランティアセンター運営マニュアルの検証  
災害対応検討委員会の中で災害時BCPの検討を行いました。

#### 5 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡

##### (1) ネットワークの構築

地域でのネットワークの充実を図り、地域密着型の福祉活動の展開に努めました。

###### ア 吉田町民生委員児童委員協議会との連携

- (ア) 民生委員児童委員協議会定例会及び運営委員会等への参加  
定例会 10回（8月、9月は中止） 運営委員会 12回  
(イ) 給食サービス事業における連携 10回 月1回（8月、9月は中止）  
(ウ) 心配ごと相談事業における連携 23回 月2回  
(エ) 赤い羽根共同募金運動における連携  
新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、企業への訪問は自粛し、文書にてお願いをしました。  
(オ) 歳末慰問事業における連携（在宅慰問）

事業の案内、申請の援助、慰問金品のお届け（41世帯）

イ 住民組織との事業連携

- (ア) 社協会費納入依頼 一般会費（5月）・特別会費（7月）
- (イ) 社会を明るくする運動広報啓発活動の実施（7月）
- (ウ) 赤い羽根共同募金運動（10月～12月）
- (エ) 歳末たすけあい募金運動の推進、募金協力依頼（12月）
- (オ) 社協だよりの配布（町内約8,000世帯に6回配布）

ウ 実習生等の受入れ

(ア) 訪問介護事業所実習生等の受入実績

	学校名等	人数 (人)	延受入日数 (日)	内容
1	静岡県立清流館高校	6	12	訪問介護実習
2	静岡福祉大学	3	6	居宅介護実習

(イ) 通所介護事業所実習生等の受入実績

	学校名等	人数 (人)	延受入日数 (日)	内容
1	静岡県立清流館高校	4	16	介護実習

(2) 団体活動の支援体制の強化

- ア 相談窓口での当事者団体及び福祉団体への支援の実施
- イ 生活支援体制の把握に向けた地域活動への参加
- ウ 在宅医療・介護との連携の実施
- エ ボランティア連絡会等の実施

(3) 組織化及び運営支援

ア サロン活動への支援（7団体）

	区分	団体名
1	いきいきサロン (高齢者)	・西浜つくしの会 ・新田りんどうの会 ・いきいきサロンかわしり ・北区茶の実会 ・いきいきサロンひがしはま
2	精神保健サロン	・ほっとサロン「くるさ」
3	子育て支援サロン	・ほっとステーション

6 共同募金事業への協力

(1) 募金運動の実施

ア 赤い羽根募金 募金運動期間 10月1日から12月31日まで

区分	令和2年度		令和3年度		納入額 前年度比(%)
	納入額(円)	納入数	納入額(円)	納入数	
一般募金	1,749,000	6,996世帯	1,772,000	7,088世帯	101.3

住吉	653,500	2,614 世帯	660,250	2,641 世帯	101.0
川尻	324,000	1,296 世帯	339,000	1,356 世帯	104.6
片岡	344,500	1,378 世帯	343,500	1,374 世帯	99.7
北区	427,000	1,708 世帯	429,250	1,717 世帯	100.5
法人募金	683,000	167 法人	687,000	161 法人	100.6
学校募金	71,845	4 校	65,098	4 校	90.6
住吉小	11,597		18,470		159.3
中央小	21,983		19,977		90.9
自彊小	13,354		18,251		136.7
吉田中	24,911		8,400		33.7
その他	27,266		23,956		87.9
合計	2,531,111		2,548,054		100.7

イ 歳末たすけあい募金 募金運動期間 12月1日から12月31日まで

区分	令和2年度		令和3年度		納入額 前年度比(%)
	納入額(円)	納入数	納入額(円)	納入数	
一般募金	1,399,400	6,997 世帯	1,423,400	7,117 世帯	101.7
住吉	517,600	2,588 世帯	523,400	2,617 世帯	101.1
川尻	260,800	1,304 世帯	270,400	1,352 世帯	103.7
片岡	271,400	1,357 世帯	275,800	1,379 世帯	101.6
北区	349,600	1,748 世帯	353,800	1,769 世帯	101.2
個人募金	0	0 名	0	0 名	-
法人募金	120,159	2 法人	316,757	3 法人	263.6
その他	4,700	1 団体	2,173	1 団体 + 中央共募分	46.2
合計	1,524,259		1,742,330		114.3

(2) 配分金の活用

地域活動費交付事業、いきいきサロン助成金のほか、給食サービスの実施、ひとり暮らし高齢者の見守り、学校での福祉教育実施、歳末慰問事業等に活用しました。

ア 災害義援金実績

義援金名称	募金額(円)
令和3年2月福島県沖地震災害義援金	1,105
令和3年島根県松江市大規模火災義援金	1,004
平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	1,442
愛媛県豪雨災害義援金	1,443
平成30年7月広島県豪雨災害義援金	1,443
令和3年7月大雨災害静岡県義援金	68,423
令和3年7月島根県大雨災害義援金	457
令和3年8月島根県大雨災害義援金	458
熊本県豪雨義援金	4,726

令和3年8月大雨災害青森県義援金	456
令和3年8月広島県大雨災害義援金	456
長崎県令和3年8月大雨災害義援金	456
令和3年8月佐賀県豪雨災害義援金	1,242
令和3年8月大雨災害義援金（長野県）	1,242
令和3年長野県茅野市土石流災害義援金	7,749
合計	92,102

## 7 居宅介護支援事業の経営

### (1) 事業内容

介護支援専門員（ケアマネジャー）による介護保険認定者へのケアプラン作成及び相談支援並びにケアプラン作成に伴う担当者会議の開催、サービスの調整、退院支援等を実施しました。

### (2) ケアプラン作成件数及び事業収入の推移

年度	介護支援専門員数(人)	ケアプラン作成件数(件) (月平均)		合計 (月平均)	介護保険収入 (円)
		要介護	要支援		
R 2	4.0	1,582 (131.8)	270 (22.5)	1,852 (154.3)	26,390,327
R 3	4.0	1,448 (120.7)	285 (23.8)	1,733 (144.4)	24,711,343

## 8 老人デイサービス事業の経営

### (1) 事業内容

デイサービスセンターはあとふるの開設

### (2) 実施状況及び事業収入の推移

年度	開設日数 (日)	利用者数 (人)	1日平均 利用者数(人)	介護保険収入 (円)
R 2	308	6,799	22.1	59,950,235
R 3	308	6,565	21.3	58,396,867

### (3) 介護度別利用状況 (%)

介護度	令和2年度	令和3年度
要支援1	3.4	7.5
要支援2	10.6	16.9
要介護1	34.7	37.5
要介護2	24.5	19.3
要介護3	13.5	13.1
要介護4	7.6	3.6
要介護5	5.7	2.1
合計	100.0	100.0

9 地域包括支援センターの経営

(1) 事業内容

ア 包括的支援事業

- (ア) 総合相談支援業務
- (イ) 権利擁護業務
- (ウ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
- (エ) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援
- (オ) 地域ケア会議
- (カ) 事業間連携

イ 指定介護予防支援事業

ウ 認知症総合支援事業

- (ア) 認知症初期集中支援推進事業
- (イ) 認知症地域支援・ケア向上事業

エ 家族介護支援事業

オ 在宅医療、介護連携に関する相談支援事業

(2) 相談対応実績 (件)

事業	令和2年度	相談区分		令和3年度
指定介護予防支援事業 介護予防ケアマネジメント業務	2,396	継続 相談	要支援1・2	1,788
			事業対象者	579
包括的支援事業	1,725	総合 相談	在宅介護	1,635
			施設入所	24
			総合相談 (その他)	1
			権利擁護	42
			高齢者虐待	78
			ケアマネ支援	257
			その他	21
認知症総合支援事業	48	認知症総合支援事業	15	
在宅医療、介護連携に 関する相談支援事業	17	在宅医療、介護連携に 関する相談支援事業	5	
合計	4,186	合計	4,445	

(3) その他の活動状況 (回)

内容	令和2年度	令和3年度
広報活動(包括)	28	68
地域ケア会議(地域課題)	5	7
地域ケア会議(個別)	17	31
研修(開催)	10	15

職員派遣（講習会）	23	5
-----------	----	---

## 10 老人居宅介護等事業の経営

### (1) 事業内容

訪問介護員（ホームヘルパー）による介護保険認定者への訪問介護を実施しました。

### (2) 利用者数及び事業収入の推移

年度	要介護者数(人) (月平均)	要支援者数(人) (月平均)	合計(人) (月平均)	介護保険収入 (円)
R 2	322 (26.8)	214 (17.8)	536 (44.6)	20,429,876
R 3	375 (31.3)	126 (10.5)	501 (41.8)	22,647,699

### (3) 稼働時間数の推移

年度	要介護者(月平均) (時間)	要支援者(月平均) (時間)	合計(月平均) (時間)
R 2	3,496 (291.3)	1,565 (130.4)	5,060 (421.7)
R 3	2,896.5 (241.4)	1,142 (95.2)	4,038.5 (336.5)

## 11 障害福祉サービス事業の経営

### (1) 事業内容

#### ア 居宅介護事業

訪問介護員（ホームヘルパー）による、障害の認定を受け居宅において支援を必要とする方への訪問介護を実施しました。

#### (イ) 居宅介護事業の利用者数及び事業収入の推移

年度	延利用者数 (人)	月平均 (人)	障害福祉サービス収入 (円)
R 2	198	16.5	6,807,966
R 3	200	16.7	6,474,480

#### イ 重度訪問介護事業

訪問介護員（ホームヘルパー）による、重度の障害を有する方へ訪問介護を実施できる体制を整えましたが、利用者はありませんでした。

#### ウ 障害福祉サービスの共生型サービス事業の実施

#### (イ) 共生型生活介護の利用者数及び事業収入

年度	実利用人数 (人)	延利用数 (回)	月平均 (回)	障害福祉サービス収入 (円)
R 2	2	292	24.3	2,439,060
R 3	2	93	7.8	795,860

## 12 移動支援事業の経営

### (1) 対象者

視覚障害によって、移動に困難を有する方と、知的障害又は精神障害によって、行動上困難を有する方を対象に事業を実施しました。

### (2) 移動支援事業利用者数及び事業収入の推移

年度	延利用者数 (人)	月平均 (人)	障害福祉サービス収入 (円)
R 2	133	11.1	1,055,117
R 3	133	11.1	890,550

## 13 地域支援事業の経営

在宅高齢者の健康増進、閉じこもり予防を図る事業を実施したほか、介護者の負担軽減を図り、リフレッシュにつながる事業を実施しました。

### (1) 介護予防・生活支援サービス事業の実施（通所型サービスA）

#### ア はあとふるパワリハA実績

年度	回数(回)	実参加者数(人)	延参加者数(人)
R 2	40	6	147
R 3	40	10	214

#### イ おいしい集いA実績

年度	回数(回)	実参加者数(人)	延参加者数(人)
R 2	2	1	2
R 3	36	3	88

### (2) 一般介護予防事業

#### ア 認知症予防事業（はつらつ講座）実績

年度	回数等	参加者数(人)	延参加者数(人)
R 2	9か所、延 90回	144	1,063
R 3	9か所、延 102回	148	1,168

※ 令和2年4月・5月の講座は全会場休講。令和3年8月・9月は一部会場が閉館となり休講。休講した会場の参加者には自宅でできるプリント等を送付して健康維持、介護予防に努めました。

#### イ 介護予防普及啓発事業（おいしい集い）実績

年度	回数(回)	実参加者数(人)	延参加者数(人)
R 2	29	87	296
R 3	36	107	415

#### ウ 運動器の機能向上事業（パワーリハビリ教室）実績

年度	回数(回)	実参加者数(人)	延参加者数(人)
----	-------	----------	----------

R 2	25	17	183
R 3	30	12	152

※ 令和2年度の第1期は9月開講となりました。

エ 運動器の機能向上事業（生きがいトレーニング）実績

年度	延参加者数(人)
R 2	1,477
R 3	1,760

(3) 外出支援サービス

ア パワリハ教室参加者の送迎実績

年度	教室開催回数(回)	実送迎利用者数(人)	延送迎回数(回)
R 2	25	1	1
R 3	30	2	18

イ はあとふるパワリハA参加者の送迎実績

年度	教室開催回数(回)	実送迎利用者数(人)	延送迎回数(回)
R 2	40	6	147
R 3	40	10	214

ウ おいしい集い参加者の送迎実績

年度	教室開催回数(回)	実送迎利用者数(人)	延送迎回数(回)
R 2	29	30	122
R 3	36	32	139

エ おいしい集いA参加者の送迎実績

年度	教室開催回数(回)	実送迎利用者数(人)	延送迎回数(回)
R 2	2	1	2
R 3	36	3	88

(4) 産前産後サポート事業

ア 対象者

訪問介護員（ホームヘルパー）による支援が必要と判断された妊婦又はおむね産後1年までの産婦及びその乳児。

イ 実績

年度	利用者数(人)	サービス提供時間 (時間)	事業収入(円)
R 2	3	22.5	67,500
R 3	6	36.5	109,500

14 福祉相談事業

(1) 心配ごと相談（毎月2回開催）

月2回相談日を開設し、住民が抱える生活の不安に対し、弁護士、人権擁護委員、行政相談委員、民生委員児童委員が相談員として対応しました。

ア 心配ごと相談実績



	令和2年度	令和3年度
開催数(回)	24	23
延相談件数(件)	26	37
相談内容	借金 3件(11.5%) 財産 2件(7.7%) 離婚 3件(11.5%) 家族 1件(3.8%) 人権 0件(0%) 生計 1件(3.8%) その他 16件(61.5%) (労災、債権回収、つきまといトラブル、ローン、補償、結婚等)	借金 4件(10.8%) 相続 7件(18.9%) 離婚 3件(8.1%) 家族 3件(8.1%) 人権 0件(0%) 生計 0件(0%) その他 20件(54.1%) (後見、労災、退職金、個人情報、過払い金、行政への不満等)

(2) 援護事業

単身生活上の不安の軽減を図るほか、福祉用具等の貸出し等を行い、在宅福祉の向上及び個別ニーズの解消に努めました。

ア 福祉用具等の貸出しを行い、在宅での介護負担の軽減を図りました。小型リフト車は貸出車両の経年劣化に伴い、車両の入替えを行いました。

(イ) 福祉用具等貸出実績

事業内容		令和2年度	令和3年度	
1	車いす貸出	短期貸出		
		実利用者	20人	実利用者 42人
		延貸出数	40台	延貸出数 80台
		長期貸出		
		実利用者	3人	実利用者 11人
		延貸出数	3台	延貸出数 21台
2	小型リフト車貸出	実利用者	9人	実利用者 14人
		延貸出数	38回	延貸出数 47回

イ ひとり暮らし高齢者の見守り

(イ) 給食サービス 登録者数 80人、配食回数 10回(月1回)

※ 8月、9月は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止。

(ロ) 緊急通報装置設置事業 設置件数 30件

(ハ) 絵はがきでの交流・見守り 3回 計244通

(3) 生活福祉資金貸付事業(静岡県社会福祉協議会取扱い)

福祉資金貸付事業による低所得世帯等の更生支援に努めました。

申請 291件

貸付決定 226件

不承認 65件

(4) 生活困窮者自立支援事業

「生活支援・相談センター」を設置し、個別相談に対応しました。

新規相談受付 174件

相談対応件数 1,067件

ア 家計相談支援事業の実施 16世帯

イ 生活必需品等を給付又は貸与する事業の実施

衣料の給付 3件

調理家電等生活必需品の給付 7件

ウ 緊急食糧支援事業の実施

食糧支援回数 93回

(フードバンク39回、その他54回)

エ 就労支援の実施

就労支援対象者数 22人

一般就労決定数 7件

オ 一時生活支援事業の実施

支援実施件数 4件

(5) 司法書士による権利擁護相談

ア 事業実績

年度	相談日設置回数(回)	相談件数(件)
R 2	12	13
R 3	11	17

※ 令和3年9月の相談日は緊急事態宣言中のため中止。

(6) はあとふるこども食堂の開催

2歳から97歳まで、延 103人、幅広い年齢層の方の参加がありました。

ア こども食堂参加者実績

回数	実施日	大人(人)	こども(人)	合計(人)
1	令和3年8月12日	9	18	27
2	令和3年8月13日	15	13	28
3	令和3年12月23日	19	29	48

15 善意銀行貸付事業

生活の改善を望む住民からの相談に対し、福祉資金の貸付事業を活用するほか、福祉施策の利用につなげる等、世帯の自立更生支援に努めました。

16 吉田町老人福祉センターの経営

趣味クラブ及びさわやかクラブへの支援を随時行いました。

(1) 巡回マイクロバスの運行 毎週2回(火曜日・金曜日) 96回の運行

(2) 若返り会の開催 今年度の開催は中止しました。

(3) 健康体操教室 15回

(4) 趣味クラブへの支援 (随時)

(5) さわやかクラブへの支援 (随時)

(6) 老人福祉センター利用状況

ア 令和2年度 老人福祉センター利用状況 (人)

部屋名\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計

和室(3室)	0	0	69	47	32	40	51	55	33	52	76	77	532
大広間	0	0	129	156	83	97	123	123	100	91	88	99	1,089
浴室	1	0	54	57	53	50	53	56	53	53	63	76	569
リラックスルーム	14	0	398	458	421	452	481	412	367	329	360	466	4,158
月計	15	0	650	718	589	639	708	646	553	525	587	718	6,348

イ 令和3年度 老人福祉センター利用状況 (人)

部屋名\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
和室(3室)	69	70	91	58	52	41	70	74	52	61	55	44	737
大広間	113	93	128	97	62	89	111	106	95	85	70	59	1,108
浴室	70	55	57	49	51	47	56	58	60	70	69	85	727
リラックスルーム	352	313	389	354	345	383	429	384	376	329	344	419	4,417
月計	604	531	665	558	510	560	666	622	583	545	538	607	6,989

※ 令和2年4月・5月は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため貸出しを中止、6月から利用定員を限定して貸出し再開となりました。

17 福祉サービス利用援助事業

適切な福祉サービスを利用できるよう手続きを支援するほか、金銭管理を支援するなど、生活支援員とともに利用者の日常生活を支えました。

ア 日常生活自立支援事業支援実績

年度	利用者数(人)	訪問支援(回)
R 2	5	89
R 3	7	110

18 成年後見に関する事業

(1) 法人後見事業の実施

法人後見実施要綱、運営委員会設置要綱を整備しました。

(2) 市民後見人養成講座実務研修受講生に対する支援の実施

令和3年4月から令和4年1月まで実務研修を行い、修了者4名が市民後見人候補者として登録されました。

19 その他この法人の目的達成のため必要な事業

(1) 高齢者移動支援事業

自力では外出が困難である高齢者に対し、運転ボランティアの協力の下、通院等の送迎を行い、外出支援に努めました。

ア 事業実績

年度	利用登録者数(人)	延利用回数(回)
R 2	18	71
R 3	20	88

(2) 生活支援コーディネーター事業（地域支え合い推進員）

生活支援コーディネーター事業を受託し、地域活動の支援を実施しました。

ア 支援体制の把握

地域活動をしている団体の情報を集めるとともに、コロナ対策や他市町の活動状況等について活動団体に情報提供を行いました。

イ 不足するサービス及び支援の創出

地域に赴き、不足するサービスやニーズの情報収集に努めました。

ウ サービス及び支援の担い手の養成

ボランティア講座の開催

「吉田町のボランティア活動を知ろう！」をテーマに、ボランティア活動情報を周知するための講座を12月に実施しました。

エ 関係者間の情報提供・サービス提供主体間の連携の体制づくり

(7) 生活支援コーディネーター研修会への参加

WEB 会議に参加し、他市町の生活支援コーディネーターとの情報交換をしました。

(i) 介護予防のための地域ケア個別会議への参加

参加回数 17回

(ii) 吉田町福祉課との意見交換

実施回数 5回

(3) 地域居場所づくりの支援

ア おいしい集い（栄養講習会）事業

イ 男性参加促進事業卒業生への支援

ウ 子ども食堂の立ち上げ支援

エ 生活支援コーディネーターによる通いの場等の地域の団体間交流支援

(4) 公益を目的とする事業

ア 在宅介護者家族交流事業の経営

	内容	参加者数(人)
家族介護 交流会 (全3回)	①はあとふるにて実施（6/22）	11
	②チラシ回覧（男性参加を呼びかけるチラシと年間予定）（9/17）	
	③チラシ回覧（リラックス方法、温活、腰痛予防、ストレッチ）（1/27）	
家族介護 教室 (全3回)	①かかりやすい病気の注意点（7/13）	12
	②骨の健康について（11/18）	9
	③おむつ交換（3/8）	13

イ 吉田町健康福祉センターの経営

健康福祉センターの指定管理事業を受託し、施設の管理維持に努めました。

利用団体 延 1,286 団体

利用人数 延 12,728 人

(7) 令和2年度 健康福祉センター利用状況 (人)

部屋名\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
ミーティング	27	0	173	202	135	149	194	186	131	177	150	197	1,721

ルーム													
プレイルーム	0	0	82	70	80	71	66	99	56	69	84	130	807
生きがい工房	0	0	216	395	230	213	450	281	417	358	384	291	3,235
ボランティア ビューロー	0	0	59	56	52	68	114	152	164	146	162	150	1,123
研修室	67	49	453	570	437	659	522	435	552	292	530	634	5,200
月 計	94	49	983	1,293	934	1,160	1,346	1,153	1,320	1,042	1,310	1,402	12,086

(イ) 令和3年度 健康福祉センター利用状況 (人)

部屋名\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
ミーティング ルーム	204	180	161	144	120	82	159	196	199	132	113	185	1,875
プレイルーム	112	70	99	89	31	12	110	86	11	10	11	26	667
生きがい工房	219	282	399	326	368	270	444	374	296	322	374	326	4,000
ボランティア ビューロー	208	154	200	108	116	31	122	84	56	62	60	61	1,262
研修室	432	390	437	583	243	117	531	551	421	324	235	660	4,924
月 計	1,175	1,076	1,296	1,250	878	512	1,366	1,291	983	850	793	1,258	12,728

※ 令和2年4月・5月は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため貸出しが中止、6月から利用定員を限定して貸出し再開となりました。

(5) その他

ア 令和3年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会表彰

被表彰者 21名、2団体

民生委員児童委員 19名

保護司 1名

善行、社会奉仕の団体 1団体

社会福祉事業功労団体 1団体

寄附功労者 1名

イ 防災訓練

防災訓練として、7月12日と9月5日に、メールとLINEによる情報伝達訓練を実施しました。

社会福祉法人吉田町社会福祉協議会の事業報告の附属明細書について

社会福祉法第45条の27第2項において、「事業報告」及び「事業報告の附属明細書」は、毎会計年度ごと作成することが義務付けられています。このうち「事業報告の附属明細書」は、社会福祉法施行規則により『事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。』と規定されています。しかし、その具体的な事項についての定めはありません。

こうしたところから、本会の「事業報告」は、「事業報告の附属明細書」に相当すると考えられる事項も「事業報告」に記載をして作成しております。このため、